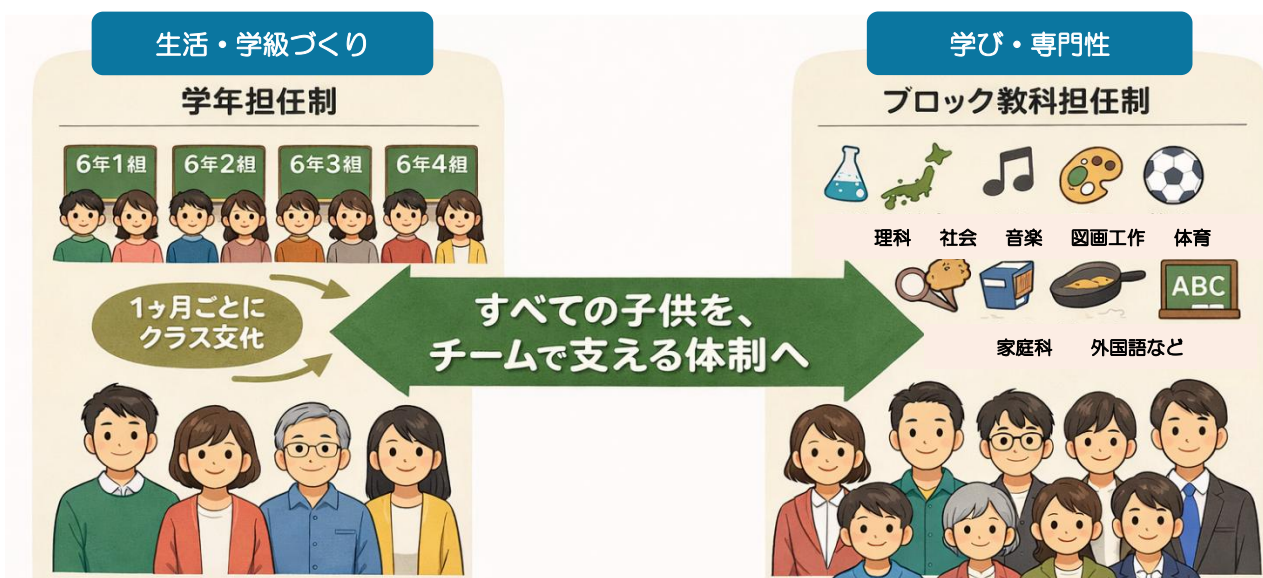


# 石原小学校の新しい学びのかたち

令和8年4月から 子供一人一人が輝く学びへ変わります！



## ◆ 関係の皆様へ

本校では令和8年4月より、「子供一人一人がより輝いて学べる学校」を目指し、新しい学びのかたちへと移行いたしました。その柱となるのが「学年担任制」と「ブロック教科担任制」を組み合わせた新しい教育体制です。

近年、子供たちを取り巻く環境は大きく変化しています。学習内容の高度化や子供の多様化、支援ニーズの増加などにより、従来の「担任一人が学級を抱える体制」では対応が難しい場面も見られるようになってきました。また、保護者の皆様からも「担任によって子供の成長が左右されるのではないか」という声をいただくこともありました。

こうした状況を受け、本校では「どの学級でも安定した教育を提供すること」「すべての子供をチームで支えること」が必要であると考え、この新しい体制を導入することとしました。

## ◆ 学年担任制とは

学年の担任がチームとなり、学年全体の子供たちを見守り、支えていく仕組みです。本校では3年生以上の学年を対象に、1か月ごとに担当する学級が変わります。ただし、「担任がいなくなる」わけではありません。学年の教員全員で情報を共有し、一貫した指導を行います。その月の担当教員が責任を持って対応しながらも、学年全体で子供を見守る安心感が大きな特徴です。

## ◆ ブロック教科担任制とは

本校では3・5年生、4・6年生をそれぞれ「ブロック」とし、教科ごとに専門性をもった教員が子供たちの授業を担当します。これにより、授業の「質」の向上、教員の得意分野を生かした指導、子供たちの学力の確かな定着を目指します。

## ◆ この体制で大切にすること

新しい仕組みは、単に担当を変えることが目的ではありません。本校が目指すのは「個」ではなく「チーム」で子供を育てる学校です。どのクラスでも安定した授業、子供の小さな変化を見逃さない支援、一人の教員に負担を集中させない体制、すべての子供を取り残さない教育。これらを実現するために、日々の情報共有と学年での連携を大切にしていまいります。

## ◆ 保護者の皆様へ

新しい取り組みに対し、不安やご心配を感じられることもあるかと思いますが、そのような時には、その月の担当教員、学年のどの教員にも、どうぞ遠慮なくご相談ください。本校はこれまで以上に、「どの先生にも相談できる学校」になります。

この取り組みは、決して簡単なものではありませんが、子供たちのより良い成長のために必要な一歩です。石原小学校はこれから、「個」ではなく「チーム」で子供を育てる学校へと前進してまいります。そして何より大切にしたいのは、一人一人の子供が安心して学び、成長できることです。どうか、この新しい挑戦を、温かく見守り、共に支えていただければ幸いです。子供たちのために、より良い学校をつくってまいります。今後ともご理解とご協力をよろしくお願いいたします。